

光陰矢の如し

三年四組 宮内 陽来

時が経つのは早いものである。入学したことがつい昨日の様に思い出される。卒業を迎え、三年間を振り返ってみると特に称えられる成果などない。しかし、とにかく毎日をがむしゃらに過ごし、色々な経験や学業で自分の壁を乗り越えたことでの成長はあると思う。これは胸を張って言える。

私は小規模中学出身で、山奥育ちの田舎者である。葵高校に入学した際はカルチャースポックを受けたほどであった。その時から自分をどう表現するかに困惑したことを覚えている。自分がどのポジションでどう関わっていくのかを考えていた。

自分自身を表現するのは非常に難しい。まだまだ十分ではないが、明らかにの一年生の時よりは、自分の役割もわかり始め、自己表現も上手くなった。それは色々な先生方のおかげであるし、友人達のおかげでもあるだろう。色々な人たちから刺激を受け自己理解を通して成長したのだと思っている。一、二年生には自己を理解し、自分を上手く表現できる人になってほしい。

最後になるが、この葵高校

この学年でよかったと本当に思う。一人一人が個性豊かで、なにより心が豊かな人が多かった。この学年を運命共同体であるかのような錯覚さえも起こっている。本当に楽しかった。何気ない日々が私を書いていると涙が...? みんながそれぞれの進路で頑張ることを期待します。

母より

卒業おめでとう。沢山の人の出会い支えられて毎日学校に楽しく通えた事をとても嬉しく思います。これからも人との出会いを大切に充実した日々を送ってほしいと願っています。



8月9日 夏の宮内杯にて

三年間ありがとう

三年三組 高橋 乃愛

私は合唱部に所属し部長を務めました。今年度葵高校合唱部はさまざまな経験をさせてもらいました。三月にはドイツで行われた「第九 里帰り公演」に参加し、海外の合唱に刺激を受けたり、「音楽の日」や「二十四時間テレビ」に出演し、ふるさとや復興について考えたり、歌が持つ力を再確認する良い機会になりました。また毎年恒例の定期演奏会にもたくさんの方々にお越しいただき、すばらしいステージにすることができました。

このような数々のステージを成功させることができたのは、部員や先生方、応援して下さる皆様はもちろん家族のおかげだと思っています。合宿などの準備、定期演奏会のバックアップ、相談相手になつてもらったりと、両親には忙しい中でいろいろなことをしてもらいました。私がいかに母には迷惑をかけたと思います。三年間頑張ることができたのは、両親のおかげです。これから大学生として、いろいろなことに頑張りたいと思います。それが親孝行になることだと思っています。三年間ありがとうございました。

母より

葵高校で合唱を続けるという目標を立て入学をした娘は、目標どおり三年間合唱を続けました。部活動と学業との両立は大変だったと思いますが、先生方の暖かいご指導や合唱部の仲間、特に同級生の皆さんの支えがあったからこそ、充実した高校生生活を送ることができたのだと思います。心より感謝いたします。



事務室より

卒業

おめでとう
ございます

葵高校で育んだ健やかな心と体で新たなステージでも大いに力を発揮して下さい。自分の選んだ道をまっすぐに突き進んでいって下さい。

(事務長)

勉強や部活動など一杯青春を過ごされた葵高校での三年間は、貴重な時間だったと思います。これから当たりらしいスタートとなりますが、ご家族に感謝され、更なる飛躍と今後のご活動を祈念いたします。(S・H)

「みんなうまくいくって信じていけば、世の中に怖いものなんて何もないわよ」

とある小説の一節です。皆さんの人生が幸せなものとなりますように!

(白井)

四月からは、大学や公共の図書館に足を運んでください。あなたの力になってくれる本がきっと